opusdei.org

属人区長のメッセージ(2024年1月22 日)

属人区長は、世界平和・教会・オプス・デイのため、いっそう強く祈るよう招きます。

2024/01/24

愛する皆さんへ。イエスが私の子ど もたちを守ってくださいますよう に!

ここ数ヶ月間、私はいくつかの意向 について祈る必要性について言及し てきました。世界平和のため(特に 聖地、ウクライナ、ロシア)、教会 のため(私たちはこの数日間、特に キリスト者の一致のために祈ってい ます)、そしてオプス・デイのため (規約の適合と地域総会)です。も ちろん、私は皆さんがこれらの意向 のことを強く意識しており、これら を自身に関する事柄として強く感じ ていることを知っています。それで も私は、今年最初のメッセージにお いて皆さんがこれらの意向のために さらに祈るよう励ましたいと望みま す。

「祈り、それが私たちの力です。私たちはそれ以外の武器を持ったことがありません」(聖ホセマリア、1973年6月17日付手紙、35番)私たちの人生のすべての側面は神との絶え間ない対話に変えることができます。ですから、私たちはすべての瞬

間において、天に向けて祈ることができます。これは私たちを希望で満たす現実です。それは世界の困難や個人の限界にも関わらず、主が常に耳を傾けてくれることを私たちは知っているからです。日々の生活に知ける困難そして喜びにおいて、主のみが、私たちに深い喜びを与えることができます。

心からの愛情を込めて皆さんを祝福 します。

皆さんのパドレ

フェルナンド

ローマ、2024年1月22日

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/zokujinkuchou-messeeji-20240122/(2025/12/17)